

公益財団法人安川電機育英会

令和7年度 事業計画

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

令和7年度 事業計画について

公益財団法人安川電機育英会は、資産から生じる利息、寄附金、奨学金返還金および奨学貸与金積立資産等をもって、つぎの事業を行なう。

①給付奨学生を以下のとおり募集する。

- ・大学及び大学院給付奨学生(募集人員:各5名)

福岡県内の高校を卒業し、資質優秀にして、募集要項に定める大学に進学する者の中
経済的に困難なもの、また現奨学生のうち大学院進学希望の者。

②過年度採用者の大学生及び大学院生に対して学費を給付する。

第1学年次生 (令和7年度給付採用予定者)	5 名	50,000 円/月
第2学年次生 (令和6年度給付採用者)	5 名	50,000 円/月
第3学年次生 (令和5年度給付採用者)	5 名	50,000 円/月
第4学年次生 (令和4年度給付採用者)	5 名	50,000 円/月
大学院生1年 (令和3年度給付採用者)	5 名	50,000 円/月
大学院生2年 (令和2年度給付採用者)	5 名	50,000 円/月
合計	30 名	18,000,000 円/年

令和7年度 収支予算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	383,100	383,100	0	
基本財産利息収入	383,100	383,100	0	
② 事業収入	4,752,000	5,076,000	-324,000	
奨学貸与金返還収入	4,752,000	5,076,000	-324,000	
③ 寄付金収入	18,500,000	15,500,000	3,000,000	
寄付金収入	18,500,000	15,500,000	3,000,000	
④ 特定資産運用収入	273,810	227,000	46,810	
特定資産運用収入	273,810	227,000	46,810	
④ 雑収入	100	100	0	
受取利息収入	100	100	0	
事業活動収入計 (A)	23,909,010	21,186,200	2,722,810	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	18,000,000	15,360,000	2,640,000	
奨学貸与金支出	0	360,000	-360,000	
奨学金給付	18,000,000	15,000,000	3,000,000	
② 管理費支出	2,540,200	2,590,200	-50,000	
給料手当支出	1,652,000	1,652,000	0	
旅費交通費支出	45,000	45,000	0	
通信運搬費支出	150,000	200,000	-50,000	
消耗品費支出	10,000	10,000	0	
印刷製本費支出	50,000	50,000	0	
会議費支出	300,000	300,000	0	
業務委託費支出	220,000	220,000	0	
賃借料支出	13,200	13,200	0	
雑費支出	100,000	100,000	0	
事業活動支出計 (B)	20,540,200	17,950,200	2,590,000	
事業活動収支差額 (A)-(B)=(C)	3,368,810	3,236,000	132,810	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	19,030,000	360,000	18,670,000	
投資活動収入計 (D)	19,030,000	360,000	18,670,000	
2. 投資活動支出				
① 特定資産積立支出	22,252,000	3,500,000	18,752,000	
② 固定資産取得支出	0	1,200,000	-1,200,000	
投資活動支出計 (E)	22,252,000	4,700,000	17,552,000	
投資活動収支差額 (D)-(E)=(F)	-3,222,000	-4,340,000	1,118,000	
当期収支差額 (C)+(F)=(G)	146,810	-1,104,000	1,250,810	
前期繰越収支差額 (H)	1,838,751	1,728,827	109,924	
次期繰越収支差額 (H)+(G)	1,985,561	624,827	1,360,734	

令和7年度 奨学生採用について

1. 現在までの経過

奨学生選考委員会規程にもとづき、令和6年5月に福岡県内の普通科を有する高等学校(公立校:78校、私立校:58校、計136校)の学校長宛に募集要項を通知し、候補者の推薦依頼をいたしました。その結果、応募者は29名でした。

応募者について、書類選考および面接選考を行ない、奨学生候補者5名補欠3名を決定いたしました。また、大学院の奨学生については、大学院進学希望者を募り2名の応募がありました。

2. 最終決定

志望大学及び大学院合格後決定することになります。

3. 奨学生候補者

別紙のとおり